



ホンキデアレ

校長室だより
NO. 2
令和2年5月25日
豊橋市立牟呂小学校

学校が再開しました

5月18日からの学校再開準備期間を終えて、今日から、子どもたちが待ちにまった学校再開です。

21日までは、人数を半分にしていた分散登校でした。

22日の全校登校日では、久しぶりに友だちに会えて喜んでいる子どもたちの様子が、どの教室でも見られました。

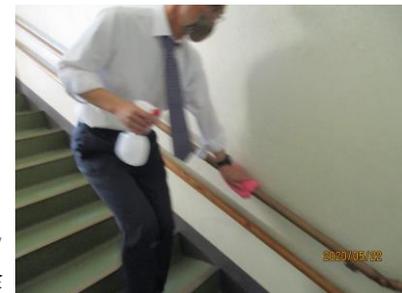
朝、けやき門で子どもたちを迎えていると、班長さんが下級生の面倒をしっかりとみながら、列がくずれないように2列で歩いていました。

保護者の皆様には、長期に渡り、ご協力いただきありがとうございました。長期間の学校休業による子どもたちのストレス、集団生活への不適應等が心配されます。ご家庭でも不安や心配なことがありましたら、担任にご相談ください。学校では、子どもの健康安全を第一に、十分な対策のもと、教育活動をすすめてまいります。



子どもも先生もみんな対策

校舎をまわっていると、1年生がていねいに手洗いをしていました。とても感心しました。教室や廊下の窓を開けて換気をし、机の間隔はできる限りとっています。また、子どもたちがよく手を触れる階段の手すりには、職員がこまめに消毒をしています。このように、子どもと職員が一丸となって感染の予防に取り組んでいきます。



自治会から「手作りマスク」をいただきました

22日に、校区自治会長の小林さん、副会長の市橋さん、会計の西郷さんが来校され、子ども、職員全員分の「手作りマスク」を届けてくださいました。突然のサプライズに感謝の思いで胸が熱くなりました。一枚ずつビニール袋に入れられているマスクには、「コロナに負けるな！」のメッセージカードが入っていました。そして、学校再開に間に合うように作ってくださったとのことでした。校区自治会の皆さんの温かな思いが込められたマスクを大切に使い、予防を心がけていきたいです。

牟呂小学校が、校区の方々に見守られ、支えられていることをあらためて実感したひとときでした。

